

安全データシート

作成日：2014 年 11 月 12 日

改訂日：2025 年 4 月 24 日

1. 化学品及び会社情報

製品名：DBE (Dibasic ester)

供給者の会社名称 アーク株式会社

住所 大阪市中央区安土町 3-5-13 本町ガーデンシティテラス 3 階

電話番号 06-6563-7710

FAX 番号 06-6563-7720

推奨用途と使用上の制限 一般工業用、洗浄剤、溶剤、希釈剤等

2. 危険有害性の要約

GHS 分類 JIS Z 7252、7253：2019 使用

物理化学的危険性

健康に対する有害性 眼に対する次な損傷性／眼刺激性 区分 2B

特定標的臓器毒性(単回ばく露) 区分 3(麻酔作用)

特定標的臓器毒性(反復ばく露) 区分 2(上部気道)

環境に対する有害性 水性環境有害性 短期(急性) 区分 3

GHS ラベル要素

絵表示又はシンボル



注意喚起語 警告

危険性有害性情報 可燃性液体

眼刺激

眠気又はめまいのおそれ

長期にわたる、又は反復ばく露による臓器の障害のおそれ

水生生物に有害

注意書き

安全対策 粉じん／煙／ガス／ミスト／蒸気／スプレーを吸入しないこと。

取扱い後には顔や手など、ばく露した皮膚を洗う。

室外もしくはよく換気された場所でのみ使用すること。

環境に放出しないこと。

保護手袋、保護衣、保護眼鏡、保護面を着用すること。

応急措置 気分が悪い場合、医師の治療を受けること。

吸入した場合、空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。

眼に入った場合、水で数分間洗うこと。次にコンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。

眼の刺激が続く場合、医師の診察、手当てを受けること。

気分が悪いときは医師に連絡すること。

保管 容器をしっかりと閉め、よく換気された場所で保管。

施錠して保管すること。

廃棄 内容物および容器は承認された廃棄物処理場に廃棄すること。

3. 組成及び成分情報

単一製品・混合物の区別 混合物

化学名	分子量	CAS番号	濃度	化審法官報公示整理番号	安衛法官報公示整理番号
グルタル酸ジメチル (Dimethyl glutarate)	160.00	1119-40-0	55.0-65.0	(2)-925,(2)-857	公表化学物質
コハク酸ジメチル (Dimethyl Succinate)	146.00	106-65-0	15.0-25.0	(2)-848	公表化学物質
アジピン酸ジメチル (Dimethyl adipate)	174.19	627-93-0	10.0-25.0	(2)-879,(2)-861	2-(6)-27

4. 応急措置

吸入した場合 新鮮な空気のある場所に移すこと。

症状が続く場合には、医師に連絡すること。

皮膚に付着した場合 すぐに石鹼と大量の水で洗浄すること。

症状が続く場合には、医師に連絡すること。

眼に入った場合 数分間目を付けて洗浄する。

もしコンタクトを装着していて、容易に取り外せるなら、取り外す。

その後も洗浄を続ける。

直ちに医師の手当てを受ける必要がある。

飲み込んだ場合 口をすすぐ。意識のない人の口には何も与えないこと。

ただちに医師に連絡すること。

医師の指示がない場合には、無理に吐かせないこと。

応急処置をする者の保護に必要な注意事項 個人用保護具を着用すること。

5. 火災時の措置

適切な消火剤適 二酸化炭素(CO2)、泡、粉末消火剤、砂

使ってはならない消火剤 利用可能な情報はない。

火災時の特有の危険有害性 熱分解は刺激性で有毒なガスと蒸気を放出することがある。

特有の消火方法 利用可能な情報はない

消火活動を行う者の特別な保護具及び予防措置

個人用保護具を着用すること。

消防士は自給式呼吸器および消火装備を着用する必要がある。

6. 露出時の措置

人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置

屋内の場合、処理が終わるまで十分に換気を行う。

漏出した場所の周辺に、ロープを張るなどして関係者以外の立ち入りを禁止する。

作業の際には適切な保護具を着用し、飛沫等が皮膚に付着したり、ガスを吸入しないようにする。

風上から作業して、風下の人を待避させる。

環境に対する注意事項 漏出した製品が河川等に排出され、環境への影響を起こさないように注意する。

汚染された排水が適切に処理されずに環境へ排出しないように注意する。

封じ込め及び浄化の方法及び機材 乾燥砂、土、おがくず、ウエス等に吸収させて、密閉できる空容器に回収する。

回収、中和 利用可能な情報はない。

二次災害の防止策 環境規制に従って汚染された物体および場所をよく洗浄する。

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い

技術的対策 火気厳禁。高温物、スパークを避け、強酸化剤との接触を避ける。

局所排気装置を使用すること。

注意事項 容器を転倒させ落下させ衝撃を与え又は引きずる等の粗暴な扱いをしない。

漏れ、溢れ、飛散などしないようにし、みだりに粉塵や蒸気を発生させない。

使用後は容器を密閉する。

取扱い後は、手、顔等をよく洗い、うがいをする。

指定された場所以外では飲食、喫煙をしてはならない。

休憩場所では手袋その他汚染した保護具を持ち込んではない。

取扱い場所には関係者以外の立ち入りを禁止する。

安全取扱注意事項 静電気放電(有機物の蒸気を引火させうる)を避けるために必要な措置をとる。

個人用保護具を着用すること。

皮膚、眼、衣服との接触を避ける。

保管

安全な保管条件

保管条件 直射日光を避け、換気のよいなるべく涼しい場所に密閉して保管する。

安全な容器包装材料 ガラス

混触禁止物質 強酸化剤

8. ばく露防止及び保護措置

設備対策 屋内作業場での使用の場合は発生源の密閉化、または局所排気装置を設置する。

取扱い場所の近くに安全シャワー、手洗い・洗眼設備を設け、その位置を明瞭に表示する。

ばく露限界 この供給された製品は地域の特定取締機関によって発行された職業ばく露限界値のある有害危険物を含有していない。

保護具

呼吸器用保護具 保護マスク

手の保護具 化学防護手袋

眼の保護具 側板付き保護眼鏡(必要によりゴーグル型または全面保護眼鏡)

皮膚及び身体の保護具 長袖作業衣

適切な衛生対策 産業衛生および安全の基準に基づいて取り扱う。

安衛則の皮膚等障害化学物質等に該当する製品は、厚生労働省のマニュアル等に従い、適切な皮膚障害等防止用保護具をご使用ください。

9. 物理的及び化学的性質

物理状態

色 無色～わずかにうすい黄色

濁度 澄明

性状 液体

臭い 特異臭

融点／凝固点 $<-20^{\circ}\text{C}$

沸点又は初留点及び沸騰範囲 $195\text{-}230^{\circ}\text{C}$

可燃性 データなし

蒸発速度 データなし

燃焼性(固体、ガス) データなし

爆発下限界及び爆発上限界／可燃限界 上限：データなし、下限：データなし

引火点 データなし

自然発火点 データなし

分解温度 データなし

pH データなし

粘度(粘性率) データなし

動粘性率 データなし

溶解度 水 および エタノール：溶ける

n-オクタノール／水分配係数 データなし

蒸気圧 データなし

密度及び／又は相対密度 $1.076 - 1.096 \text{ g/mL}(20^{\circ}\text{C})$

相対ガス密度 データなし

10. 安定性及び反応性

安定性

反応性 データなし

化学的安定性 推奨保管条件下で安定。

危険有害反応可能性 通常の処理ではなし。

避けるべき条件 高温と直射日光, 熱、炎、火花, 静電気、スパーク

混触危険物質 強酸化剤

危険有害な分解生成物 一酸化炭素 (CO), 二酸化炭素(CO₂)

11. 有害性情報

急性毒性 経口 LD₅₀ : >5000mg/kg (Rat) (グルタル酸ジメチル)

LD₅₀ : >5g/kg (Rat) (コハク酸ジメチル)

LD₅₀ : >5000mg/kg (Rat) (アジピン酸ジメチル)

経皮 LD₅₀ : >5000mg/kg (Rabbit) (グルタル酸ジメチル)

LD₅₀ : >5g/kg (Rabbit) (コハク酸ジメチル)

LD₅₀ : >5000mg/kg (Rabbit) (アジピン酸ジメチル)

吸入 LC₅₀ : N/A

皮膚腐食性／皮膚刺激性 データなし

眼に対する重篤な損傷性／眼刺激性 データなし eye-rabbit 0.1mL MOD

呼吸器感作性又は皮膚感作性 データなし

生殖細胞変異原性 データなし

発がん性 データなし

生殖毒性 ipr-rat TDLo : 181mg/kg(5-15D preg)

特定標的臓器毒性(単回ばく露) データなし

特定標的臓器毒性(反復ばく露) データなし

誤えん有害性 データなし

12. 環境影響情報

生態毒性

魚類 LC₅₀ : *Lepomis macrochirus* 33.7mg/L 96h (グルタル酸ジメチル)

LC₅₀ : *Brachydanio rerio* 50-100mg/L 96h (コハク酸ジメチル)

残留性・分解性 利用可能な情報なし

生体蓄積性(BCF) 利用可能な情報なし

土壌中の移動性 利用可能な情報なし

オゾン層への有害性、移動性 利用可能な情報なし

1 3. 廃棄上の注意

適切な保護具を着用する。

地方条例や国内規制に従う。

焼却処理する場合には、アフターバーナー及びスクラバーを備えた焼却炉で焼却する。

空容器を処分する時は、内容物を完全に除去した後に行う。

処理施設がないなどの理由で廃棄できない場合は、許可を受けた産業廃棄物処理業者に委託する。

1 4. 輸送上の注意

国連番号 該当なし

国連分類 国連の分類基準に該当せず。

輸送の特定の安全対策及び条件 運搬に際しては容器に漏れのないことを確かめ、転倒、落下、損傷のないように積み込み、荷崩れの防止を確実にし、法令の定めるところに従う。

1 5. 適用法令

適用法令 消防法 第4類 第三石油類 危険等級Ⅲ 非水溶性

労働安全衛生法 名称等を表示し、又は通知すべき危険物及び有害物

(R8年4月1日より) (コハク酸ジメチル)

1 6. その他情報

この SDS は情報に基づいて作成しておりますが、危険・有害性の評価は必ずしも充分ではないので、取り扱い及び本品の適正に関する決定は細心の注意をもって、使用者の責任において行なって下さい。ここに記載されている情報は新しい危険性や有毒性の知見に基づき改訂されることがあります。